

事業費補助金調査票(表)

補助金名	多面的機能支払交付金
------	------------

担当課	経済部 農政課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	06	01	04	25 - 01
事業名	農地・水保全管理事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	国県補				
補助の種類	事業				

R2実施計画額	89,776	千円
R1 予算額	73,755	千円
H30 決算額	60,014	千円
H29 決算額	53,562	千円
H28 決算額	34,252	千円
H27 決算額	26,650	千円
H26 決算額	4,398	千円

事業の趣旨・目的	<p>地域住民等から構成される活動組織に対して、農地維持支払交付金に要する経費(農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等)、資源向上支払交付金に要する経費(水路、農道、ため池の軽微な補修、植栽による景観形成、施設の長寿命化のための活動等)について、取組面積に応じた交付金を支給し、農業・農村の有する国土の保全、水源の確保、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能の維持・発展を図る。</p>	補助対象者	<p>【補助対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民等から構成される活動組織</li> </ul>																								
開始年度	平成 19 年度	補助対象経費	<p>【補助対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①農地維持支払交付金に要する経費 (農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等)</li> <li>②資源向上支払交付金に要する経費 (水路、農道、ため池の軽微な補修、植栽による景観形成、施設の長寿命化のための活動等)</li> </ul>																								
根拠法令等	<p>(市) 成田市多面的機能支払交付金交付要綱 (国) 多面的機能支払交付金交付要綱 (県) 千葉県多面的機能支払交付金交付要綱</p>	補助率	<p>【補助率】(10aあたりの単価)</p> <p>国:50%、県:25%、市:25%</p> <p>①田:3,000円、畑:2,000円 ②(共同活動)田:2,400円、畑:1,440円 (長寿命化)田:4,400円、畑:2,000円 など (※活動内容に応じた補助単価の詳細な設定あり)</p> <p>【国県等の補助率】</p> <p>国:市補助額の50%、県:市補助額の25%</p> <p>【近隣自治体の補助率】</p> <p>各市町が同一基準で実施</p>																								
留意事項		成果指標	<p>成果指標:活動組織数</p> <p>(単位:組織)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	平成30年度	23	平成29年度	19	平成28年度	13																
年度	数値																										
平成30年度	23																										
平成29年度	19																										
平成28年度	13																										
決算内訳	<p>平成 30 年度決算額等 (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>60,014</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>15,003</td> <td>23</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>30,007</td> <td style="border: none;"></td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>15,004</td> <td style="border: none;"></td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>0</td> <td style="border: none;"></td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table>		金額	件数	割合	全体事業費	60,014			うち市補助金	15,003	23	25.0%	うち国補助	30,007		50.0%	うち県補助	15,004		25.0%	自己負担	0		0.0%	成果指標	
	金額	件数	割合																								
全体事業費	60,014																										
うち市補助金	15,003	23	25.0%																								
うち国補助	30,007		50.0%																								
うち県補助	15,004		25.0%																								
自己負担	0		0.0%																								

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興、雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標に掲げる、「元気な農林水産業を育むまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	農村の過疎化・高齢化・混住化等に伴い、農用地・農道・水路等の地域資源の保全が困難になっている昨今、保全管理を図る地域共同の活動の支援は市民ニーズに適合する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	はい	
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	活動組織数 H28:13組織 H29:19組織 H30:23組織
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	毎年活動組織が増えることに比例し、着実に保全管理活動を行う対象農用地や施設が増え、遊休農地の発生の抑制や施設の機能低下の防止に寄与している。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている(補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でない認められる経費	はい	
課題			
最終評価	維持継続		
評価者所見	<p>本事業については、平成26年度は7組織であったが、毎年平均で4組織ずつ増え、令和元年度においては27組織が活動を行っており、多くの地域において実施希望がある事業である。</p> <p>本交付金を通じて、地域資源の適切な保全管理、農村の地域コミュニティの維持・強化、構造改革の後押し等地域農業への貢献など多様な分野にわたり効果が発現しており、総合計画の基本目標である「元気な農林水産業を育むまちづくり」を推進するにあたり、重要な事業である。</p> <p>今後も、本交付金を通じた地域の共同活動について、より効果的・効率的に実施されるよう、引き続き支援を継続する。</p>		